議題3 県の地方創生関連事業との連携について

佐賀県移住支援室との連携について

県は、平成 28 年度から佐賀県移住支援室を設置し、福岡都市圏を移住促進のメインターゲットとして 仕事や暮らしに関する相談体制を強化してきたところである。

市では、県移住支援室の設置からこれまでに、県が主催する移住相談会に継続的に参加してきたが、新型コロナによって、令和2年度からは対面式による移住相談会は開催されていない状況である。

コロナ禍における「リモートワーク」や「在宅勤務」の導入に伴い、人口密集地である大都市圏から地方への移住に関心が高まっていることなどを踏まえ、引き続き県移住支援室との連携を図り、リモートツールなどを活用した新しいアプローチで移住検討者に鳥栖市の住みよさを訴求し、さらなる定住促進を図りたい。

■令和2年度の連携事業

① 令和3年2月27日(土)12:00~18:00「オンライン相談会SAGA」

Zoom ミーティングを使用し、県内 15 市町が集まるオンラインでの移住相談会を開催予定。オンライン上で各市町の担当者と移住希望者が顔を合わせて相談対応が可能なブースを設置するもの。

② 令和3年3月10日(水)19:00~20:30「オンライン移住体験ツアー 鳥栖・基山|

佐賀県への暮らしに関心がある福岡都市部在住者(主たるターゲット:子育て層、20~30 代の女性)に対し、実際の住環境や先輩移住者との交流などを通じて、佐賀県の魅力や暮らしやすさ、子育て環境の良さ等を体感させるツアーを実施するもの。

もとは、実際のバスツアーとして計画されていたが、緊急事態宣言を受けてオンラインでの開催に変更されたもの。

(主な内容)

- · ラジオD] による各地域の紹介
- ・ 先輩移住者の紹介・インタビュー (※鳥栖市からは、安武祥太さん・マリーさん夫妻が参加予定)
- ・ 参加者による質疑応答、フリートーク

(実施前後の広報)

- · 福岡・天神にサテライトスタジオがある FM ラジオ局「LOVE FM Iのラジオ等で情報発信。
- · 各市町の担当者もラジオ生放送に出演してPRを行う。
- ・ 西日本新聞福岡都市圏版への広告掲載などを実施。